

潮風と走った

第17回旭市飯岡しおさいマラソン大会



▲ 3 km 小学生の部

「潮風とともに走ろう」をスローガンに2月5日好天の下、開催された「旭市飯岡しおさいマラソン大会」。広く県内外から集ったマラソン愛好者1,508人が飯岡路を楽しみながら、走り抜けました。

ゴール会場のいいおかユートピアセンターでは、メロンやイチゴなどが当たるお楽しみ抽選会も行われ、地元産品をPR。また、豚汁・お汁粉・甘酒の無料配布も行われ、会場は大盛況でした。

市内入賞者を紹介します。(敬称略)

◀ 山崎雅史くん
選手宣誓をする



▲ 5 km の部



▲ ゴールを目指して



▶ 潮風を受けて走る選手

◇市内入賞者◇

【2 km 親子の部】…7位／常世田敏彦・里菜（9分14秒）、8位／加藤修・瑠菜（9分15秒）

【3 km 小学生男子の部】…4位／相川翔平（11分06秒）、7位／鈴木雄大（11分14秒）、8位／豊田能知（11分29秒）

【5 km 中学生男子の部】…5位／来栖寛明（二中・16分54秒）

【5 km 中学生女子の部】…6位／高梨優子（海上中・21分47秒）

【5 km 40～59歳男子の部】…4位／岩崎良雄（18分28秒）

【5 km 39歳以下女子の部】…3位／千葉郁美（匝瑳高・24分03秒）、4位／鈴木なえ子（24分47秒）

【10km 40～49歳男子の部】…1位／伊東重和（36分26秒）

【10km 40歳以上 女子の部】…6位／網屋寿子（51分35秒）

【ハーフ 29歳以下男子の部】…3位／山本大貴（成東高・1時間18分47秒）

あさひとピックス

きれいなまちは 市民ひとりひとりの行動から —旭市環境衛生大会を開催—

市民一人ひとりがごみの減量に取り組んだり、率先してごみを拾うなど、より環境美化活動の思想が普及するよう、「きれいな旭をつくる会」の主催により、300人が参加して第1回旭市環境衛生大会が2月2日、東総文化会館で開催されました。地域環境美化功労者を表彰しましたほか、大会に合わせ市内中学生から「環境美化に関する標語」を募集。その入賞者の表彰を行いました。また、「分かりやすいごみの話」と題して講演も行われました。



▲環境美化に関する標語で表彰された中学生

力作が勢ぞろい 第1回子ども会書き初め展

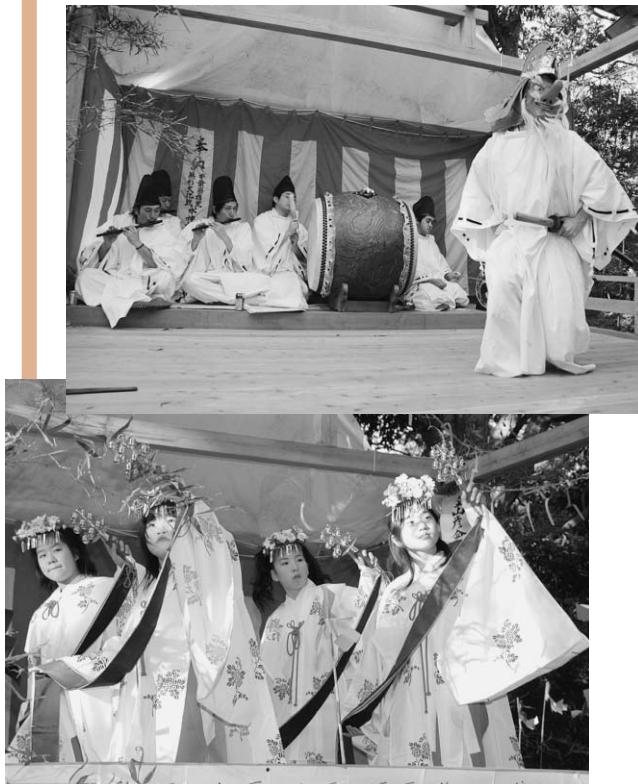
市内45の子ども会から、512点が出品された書き初め展が、1月22日から29日まで市民会館で開かれました。力強く、大きく、そして自分らしさを表現した作品が会場いっぱいに飾られ、訪れた人の目を楽しませていました。

【特別賞受賞者】※()は子ども会の名称
子ども会育成連絡協議会長賞[1年・もり]

-浪川弘樹(蛇園)
青少年相談員連絡協議会長賞[2年・つばさ]
.....宮負和夏(松沢)
文化協会長賞[3年・春かぜ].....飯島将輝(琴田)
教育長賞[4年・わたり鳥].....加瀬詩織(広原東)
市議会議長賞[5年・美しい心]
.....高木佳那江(長部)
市長賞[6年・長い砂浜].....岩井さくら(仲町(口))



後草・水神社で神楽を奉納



2月5日、寒空の下、後草にある水神社で五穀豊穣を祈って、神楽が奉納されました。鎌倉時代から続く伝統ある神楽は、境内に仮設の舞台が作られ、猿田彦、恵比寿など神楽12座とかわいい稚児舞が披露されました。

ソウルオリンピック マラソン銀メダルのワキウリ選手が 市内小中学校を訪問

旭市飯岡しおさいマラソン大会の招待選手ワキウリさんが、大会翌日の2月6日、市内小中学校5校を訪問して、スポーツの楽しさや、ケニヤの自然や子どもたちの暮らしぶりなどを話してくれました。また、一中では、子どもたちといっしょに走り、子どもたちと触れ合いながら、走ることの楽しさを教えてくれました。



▲中学生と一緒に走るワキウリさん